

本件は、エネルギー記者会（東京）、新潟県政記者クラブ（新潟市）、魚沼記者会（魚沼市）で同時発表しています。



2023年4月21日  
電源開発株式会社

## 末沢発電所（水力）のリパワリング工事を開始しました ～運転開始から60年を経過した水力発電所の一括更新工事を開始～

電源開発株式会社（以下「Jパワー」、本社：東京都中央区、代表取締役社長 社長執行役員：渡部 肇史）は、2023年4月19日より末沢発電所（新潟県魚沼市）のリパワリング工事（水車・発電機等主要設備の一括更新工事）を開始しました。

末沢発電所は、1958年の運転開始から60年以上が経過し、機器の老朽化が進んでいることから、Jパワーは水車や発電機等の主要設備を一括で更新し、設備の信頼度向上と合理化・省力化を図ります。

自社開発による新型水車を導入する<sup>(※)</sup>ことで、最大使用水量を毎秒6.2トンから毎秒8.6トンに増加させます。これにより、発電出力を1,500kWから2,200kWに増加させるとともに、発電電力量も増加させる計画です。工事の完了および運転再開は2024年11月の予定です。

今後は、地元の皆様および関係各所のご理解とご協力をいただきながら、環境保全に十分に配慮し、安全第一で工事を進めていきます。

これまでJパワーは5つの発電所においてリパワリング工事を実施しており、末沢発電所は6件目となります。Jパワーグループは、[J-POWER “BLUE MISSION 2050”](#)で掲げたカーボンニュートラルの実現に向け、再生可能エネルギー事業の導入拡大に向けて取り組んでいきます。



発電所外観



発電所内部（発電設備）

(※) 2021年9月16日公表：[自社開発の新型水車を導入します ～国内電力初となるユーザー設計の実現～](#)

(1) 発電所概要

所在地	新潟県魚沼市
出力	1,500kW（1号機と2号機の合計出力）
最大使用水量	毎秒6.2トン
ダム	平石取水ダム（堤長38.5m、高さ11m）
運転開始	1958年2月

(2) 位置図



**【問い合わせ先】**

Jパワー広報部 村上、安保、猪狩  
TEL：03-3546-2211（代表）